

# 会議結果報告書

平成31年2月12日

会議の名称	志木市男女共同参画審議会委嘱状交付式及び 平成30年度第1回志木市男女共同参画審議会
開催日時	平成31年2月12日（火） 14時00分～15時05分
開催場所	市役所3階 301会議室
出席委員	福永信彦委員、千代田靖行委員、福沢仁恵委員、 北澤恭子委員、山口博文委員、岡村清子委員、 中西喜代子委員、小林正明委員、大澤勇委員 (計 9人)
欠席委員	工藤晴香委員 (計 1人)
説明員職氏名	藤崎主事 (計 1人)
議題	1 協議事項 年次報告書について 2 その他
結果	(今回の傍聴者 0人)
事務局職員	高橋主席主幹、山本室長、藤崎主事

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開 会

2 委嘱状交付

3 副市長あいさつ

4 自己紹介

5 会長・副会長の選出

会長には岡村清子氏、副会長には中西喜代子氏とする推薦があり承認された。

6 議 題

(1) 年次報告書について

(説明員)

志木市の男女共同参画推進状況（年次報告書）について説明した。

(委員)

「DV 相談件数及び婦人保護件数」の統計グラフについて、志木市と埼玉県の他市を人口当たりで比較できるとよい。

(説明員)

統計グラフについては、志木市の男女共同参画を統計で確認をする趣旨で作成しているため、他市との比較については今後検討する。

(委員)

「学童保育クラブの定員」の待機児童数が、平成 29 年度から平成 30 年度にかけて 30 件増えているのは、どのような理由か。

(説明員)

共働き世帯の増加など学童保育を必要としている家庭が増えていることが原因と考えられる。

(委員)

「市役所における女性職員の割合」について、採用時に女性の割合が高くなるように調整をしているのか。

(説明員)

採用時に男性、女性をそれぞれ何名採用するという調整は行っていない。恐らく、保育士や栄養士等の採用を行っているため、女性の採用人数が多く

なっていると思われる。

(委員)

平成 30 年度と平成 29 年度の年次報告書を比較すると、「目次」と「V 基本計画体系別関係事業実施状況」の部分が非常に読みやすくなったと思う。

(委員)

「女性の社会参画」の統計グラフについて、「女性の社会参画」という名称を掲載しているのであれば、女性の企業率、就業率等のグラフや視点があつた方がよいのではないか。少しインパクトが弱い感じがする。

(説明員)

「女性の社会参画」という名称を今後検討する。

(委員)

昨年度の年次報告書は 10 月頃に作成されたが、来年度はいつ頃に作成するのか。

(説明員)

来年度については、10 月～11 月に作成し、審議会にて皆様からご意見をいただきたいと考えている。

(委員)

「Ⅲ埼玉県内での志木市の推進状況」について、「市議会における女性議員の比率」が県内で 47 位、「審議会における女性委員の比率」の順位が県内で 36 位のため、順位が低い理由や問題を考えなければならないと思う。

(委員)

現基本計画の計画期間は、平成 32 年度までのため、次期計画策定のスケジュールを教えてほしい。

(説明員)

現計画は平成 32 年度で計画期間が終了するため、平成 33 年度を初年度する次期計画を平成 31 年度から 2 年間かけて作成する。平成 31 年度は、男女共同参画に関する市民ニーズを把握するために市民意識調査を実施し、平成 32 年度は、市民意識調査の結果を集計、検証し、計画を策定する。

## (2) その他

次回の審議会については、平成 31 年 7 月頃に市民意識調査の調査票の内容等を議題として開催する予定である。

## 7 閉 会